

飯能新校準備委員会（第1回）議事録

日時 令和2年2月18日（火）15:00～16:30

場所 飯能高校会議室

出席委員 日吉委員長・岩澤副委員長・内田副委員長・新井委員・平野委員
長谷川委員・吉田委員・大河原委員・塚内委員・澤田委員
加藤委員・青木委員・浪江委員

協議

- 1 魅力ある県立高校づくり第1期実施方策について
- 2 飯能新校のコンセプトについて
- 3 第1回新校基本計画検討委員会報告
- 4 飯能新校基本計画検討（案）について

○ 主な意見・質問・回答

主な意見・質問・回答	
1	地域との協働や探究的な学びというのは、飯能市・飯能市教育委員会が目指すこれからの教育理念と目指す学校像と、軌を一にするものである。新校を作ることにについて飯能市でも十分にかかわっていききたい。
2	中学校の立場から、スポーツコースで部活動や体育をやりたい生徒はいるが出口の心配をしているという生徒や保護者の声を聞く。そういった点からも、スポーツコースよりも普通科が良いのではないかと。そういった学びを希望する生徒には、単位制のように選択科目で体育を学べる形にすることは良いと思う。
3	中堅大学というところいろいろあり、なかなか基準が難しい。学校の規模もあれば成績で考えることもある。一言では言えないが、生徒が目指すべき中堅大学は、自分の希望に合っていて、自分の夢がかなえられる大学として捉えてもらえれば良いのではないかと。
4	探究的な学びや地域との連携は飯能市に合ったテーマだと思う。また単位制にして選択の幅を広げてあげることも良いのではないかと。最終的に培った力が飯能市に戻ってくれば良いのではないかと。地域貢献、最終的に地域の活性化につながると明記されているのでありがたい。
5	この基本計画検討（案）では、高校で必要だと考えられることが概ね網羅されている。進学にしてもお互いに刺激を受けながら希望の大学を目指していくのだろう。高校の時は自分のやりたいことが出来る。個々の能力が活かせるような学校にしてみたい。

6	<p>スポーツコースを無くし、単位制の中で選択科目を増やすとか、部活動の中でその学びを取り入れ、部活動が活性化されるなど、子供たちに選択肢が増えるのであれば、望ましいことである。そこには、人材の確保が必要である。新しい学校に特別に予算をつける、人を配置するということは難しいだろうが、是非、融通をきかせてもらい、多くの人がこの学校にかかわれるようにしてほしい。</p>
7	<p>私が高校生のころは就職する生徒も多かった。今の時代だと「進学しないといけない」という感じだろうが、就職する生徒もいると思うのでフォローしていただきたい。</p> <p>地元も大切だが、他市から入学者が来れば地域の活性化が図れる。是非、他市からの入学者も増やしてほしい。</p>
8	<p>新校の進学というコンセプトを実現するには、現在の飯能・飯能南では厳しい。新しい学校を作ると考えなければならない。現在は両校とも、市内からの入学者が25パーセント程度である。市内から認められる学校にしたい。</p>
9	<p>新しい発想で、というお話をいただいたが、基本計画検討委員会で検討された新校のコンセプトを実現するには、飯能高校と飯能南高校を足して2で割ったような学校では難しいと教職員も考えている。</p>
10	<p>教科指導の部分に探究的な学習活動、ICT、フィンランドの学びが随所に取り入れられている。飯能市の小中学校としても取り組むので、新校とも連携を図っていきたい。</p>
11	<p>インターネットを活用して調べ物などを行うようになり、辞書や百科事典で調べるという習慣がなくなっている。同様に日本の文化的なことがもう少し大切にされてもよいのではないかと感じる。学校でも何らかの形で先人たちが伝えてきた部分も教えてほしい。</p>
12	<p>教育の中の不易と流行の視点を持たなければならない。子供は新しいものにはすぐに興味関心を示す。ICTを使って何をどれくらい身に付けさせるのかを明確にした方がよい。</p>
13	<p>高校では、子供たちを厳しく指導していただき、立派な大人へと導いてほしいという保護者のニーズもある。</p>
14	<p>飯能市も効果的な広報のために市の予算枠などを工夫し、外部業者に委託して作成した。生徒募集をするに当たり学校案内なども予算を工夫し、外部人材や業者を有効活用することが大切である。</p>
15	<p>全体を通して、大学を教育資源として活用していただきたい。飯能高校の単位制、ICT、地域連携 飯能南高校の文化としてのスポーツなど、我々と目指すところで共通点がある。北欧文化についても協力させていただきたい。</p>

16	<p>地方創生ということで地域といかに活性化して人材を育てていくか、小中だけでなく高校もその部分を求められている。</p> <p>飯能新校にも地域とともに活性化して人材を育てていくという期待が寄せられている。飯能市は非常に情熱をもって取り組まれているので、地域と協働するというコンセプトは、飯能新校が初めてであり、不易の部分をしっかり定めつつ、新しい取組にもチャレンジしてともに発展していきたい。</p>
----	--